

補助金評価シート

区分	重点 <u>重点以外</u>	補助根拠	法令補助 ・ <u>その他補助</u>	開始時期	令和5年4月1日	終期	令和8年3月31日
補助事業名	新潟東地区鉄工協同組合補助金						
[下段に制度概要を記載]	本市経済の活性化と国際交流の推進を目的に、市内を中心とした製造業等の小規模事業者で組織する同組合に対する補助金						
款・項・目	商工費 工業費 工業総務費						
所属等	経済部 企業誘致課 電話025-226-1689						

年 度		令和5年度(1年目)	令和6年度(2年目)	令和7年度(3年目)
予算額等の推移	予算(千円)	400	400	400
	決算(千円)	0	0	400
補助率		0%	0%	40%
目 標		金属加工や機械製造など、様々な産業の基盤となり波及効果が高い産業を営む小規模事業者の成長を促進することによる本市経済の活性化と、外国人技能実習生の共同受入による国際交流の推進 <目標が数値でない場合の評価方法> 実績報告書や活動実績などを総合的に判断し評価する。		
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上			
	達成率 80%以上			
	達成率 50%以上			
	達成率 50%未満			
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	新潟東地区鉄工協同組合の事業の一として外国人技能実習生の受入れ支援があるが、新型コロナウイルス感染症の影響でセミナーや外国人技能実習生派遣元企業視察の実施が困難であったことから、補助実績がないもの。	新潟東地区鉄工協同組合の事業の一として外国人技能実習生の受入れ支援があるが、視察先の国の政情不安により外国人技能実習生派遣元企業視察の実施が困難であったこと、外部講師を招かず外国人技能実習生受入事業を実施したことから、補助実績がないもの。	外国人技能実習生入国後講習事業として、翻訳ソフト導入することで、外国人技能実習生の育成を行い、小規模事業者の成長を促進するとともに、国際交流の推進を図ったことから、目標に対する達成度は高いと判断した。
補助事業者による情報の公表		ホームページでの公表		

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input type="radio"/>
		b. 補助率は1/2以内か	<input type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input checked="" type="radio"/>
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
	×になった項目に対する今後の取組	<a~fにおける取組> <g~hにおける取組> 具体的な目標の数値化はないが、各事業において組合員へ有益な事業を行っている。引き続き実績報告書による総合的な判断としたい。			
目標未達成の原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 令和5年度では、新型コロナウイルス感染症の影響により本組合が研修会・視察を実施できなかったため。令和6年度では、視察先となる相手国の政情が不安定だったことにより、外国人技能実習生派遣元の企業視察が実施できなかったことや、研修では外部講師を招かず外国人技能実習生を受け入れて行ったため。				
① 拡充・改善 (補助率、補助額、補助対象経費、その他) ② <u>継続</u> ③ 廃止 ①~③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 新型コロナウイルス感染症の影響や視察先の国の政情不安により補助事業を実施できなかったため、目標値に達していない。 新潟東地区鉄工協同組合は、主に金属加工、機械製造など、材料調達から製造までを一貫して行い、様々な産業の基盤となり波及効果が高い産業を営む小規模事業者により組織されており、本市経済における重要な存在であるため、引き続き支援を継続する。					